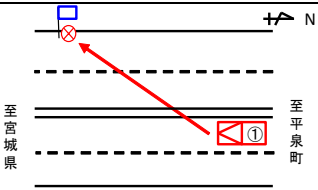


交通死亡事故情報 No. 15

一関市の国道4号で交通死亡事故発生

乗用車が道路脇の標識柱に衝突 運転手(67歳男性)が亡くなる！

16	一関	8月15日 (金) 曇 午前4時 12分頃 夜間	一関市 山目 国道	【車両単独】 ①普通乗用車 (67歳男性)	①が対向車線にはみ出し、 進路右側の標識柱に衝突		①普通乗用車 (67歳男性) 死亡
----	----	---	---------------------	-----------------------------	-----------------------------	--	-------------------------

速度を控え緊張感を持った運転を！

○スピードダウンの徹底

スピードが速くなるほど、交通事故時の衝撃は大きくなり、重大事故につながります。先を急ぐ気持ちや焦りは、知らず知らずのうちにスピードアップにつながりますので、ゆとりを持った運転を心がけましょう。



○体調管理とこまめな休憩を！

ドライバーの皆さん、暑い日が続いていますが、「夏バテ」になっていませんか？夏バテとは夏の暑さによる自律神経系の乱れに由来する、全身の倦怠感や食欲不振、不眠などを言うようです。

体調不良のまま車を運転することは、とても危険です。日頃から体調管理には十分注意し、体調が悪い時には運転を控えるようにしましょう。

また、長時間・長距離の運転になる時は、疲れを感じる前にこまめに休憩を取ることが大切です。

休憩を取る際は、車外に出て軽い運動をするなど、しっかりとリフレッシュすることを心がけましょう。



※ 記載内容は同種事故防止上の一般的な注意事項であり、必ずしも今回の事故原因とは限りません。



交通死亡事故情報 No. 16

奥州市で交通死亡事故発生

自転車が対向車線にはみ出し 対向してきた車と正面衝突！

17	奥州	8月15日 (金) 晴 午後 1 時 37 分頃 昼間	奥州市 江刺 県道	【車両相互】 ①自転車 (63歳男性) × ②普通乗用車 (38歳男性)	①が対向車線にはみ出し、②に衝突	至奥州市水沢佐倉河 至奥州市江刺田原	①自転車 (63歳男性) 死亡
----	----	--	---------------------	---	------------------	-------------------------------	-----------------------

危険への備え十分ですか？

★ 危険を予測した運転をしましょう

自転車を見かけたら、相手の安全行動に頼るのではなく、ドライバー自身が危険を予測し、自転車の行動に注意しながら、十分な間隔を保って運転しましょう。

また、交差点では優先意識を持たず、あらかじめ減速して飛び出しに備えるとともに、一時停止と安全確認を徹底し、防衛運転をしましょう。



★ 安全な速度で走行しましょう

事故防止や被害軽減にスピードダウンは重要です。

先を急ぐ気持ちや焦りを押さえ、普段からゆとりを持った運転をしましょう。



★ ルールを守りましょう

自転車は運転免許がいない身近な乗り物ですが、交通ルールを守らない危険な運転は重大な結果を招きます。

信号や標識を守ることはもちろんですが、一時停止や徐行、安全確認を徹底して交通事故を防止しましょう。

また過去10年間、県内で自転車乗車中に交通事故で亡くなった人の6割は、頭部損傷が死因でした。頭部保護のためヘルメットを必ずかぶりましょう。

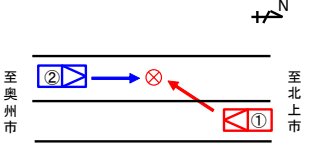
※ 記載内容は同種事故防止上の一般的な注意事項であり、必ずしも今回の事故原因とは限りません。



交通死亡事故情報 No. 17

金ケ崎町でも交通死亡事故発生

乗用車が対向車線からはみ出し 対向してきた車と正面衝突！

18	奥州	8月16日 (土) 晴 午前11時 38分頃 昼間	金ケ崎町 永栄 県道	【車両相互】 ①普通乗用車 (65歳男性) × ②普通乗用車 (43歳男性)	①が対向車線にはみ出し、②に衝突		②普通乗用車 (43歳男性) 死亡
----	----	--	----------------------	---	------------------	--	-------------------------

緊張感を持った運転の徹底を!!

★ スピードダウンの徹底

交通事故の被害を軽減するためには、スピードダウンが重要です。

スピードが速くなるほど、事故時の衝撃が大きくなるほか制動距離も長くなるため、危険を発見しても回避できずに事故につながります。

郊外でも油断せず、カーブでは手前で十分に減速しましょう。



★ 運転中は運転に集中を

車の運転は常に危険と隣り合わせです。

同乗者との会話に夢中になったり、スマホの操作などは絶対にせず、鉄の塊を動かしているという責任を持って運転しましょう。



★ こまめな休憩で集中力を維持

まだまだ暑い日が続きます。体は自分が思っている以上に疲れているかもしれません。

疲れを感じる前に定期的に休憩して常にリフレッシュした状態で運転できるようにしましょう。

運転に無理は厳禁です。



※ 記載内容は同種事故防止上の一般的な注意事項であり、必ずしも今回の事故原因とは限りません。



交通死亡事故情報

No. 18

盛岡市で交通死亡事故発生!!

((盛岡市で今年6件発生))

夜間、軽自動車とバイクの出会い頭衝突でバイク運転手の少年が死亡

19	盛岡東	8月17日 (日) 晴 午前1時 30分頃 夜間	盛岡市 茶畑 国道	【車両相互】 ①軽四乗用車 (20歳男性) × ②普通自動二輪車 (18歳男性)	①が車道に進出した 際、右から進行して きた②と衝突		②普通自動二輪車 (18歳男性) 死亡
----	-----	---	-------------------------	---	----------------------------------	--	---------------------------

いつでも油断せず安全確認を!

★ 錯覚に注意

バイクは小さいため、実際より遠くに、また速度も遅く見えてしまいます。一瞬見ただけでは、どのくらい遠くをどのくらいの速度で走っているのかわかりにくい

です。
夜間はライト頼みになるため、特に注意が必要です。
安全確認はしっかり、确实、丁寧に。



★ 油断、思い込みは厳禁

交通量は少ないから、事故は起こさないだろう、相手は自分に気づいているだろう、よけてくれるだろう、止まってくれるだろう等の油断や思い込みは危険です。

道路状況は常に変化します。常に危険を予測し、注意を払いながら運転しましょう。



※ 記載内容は同種事故防止上の一般的な注意事項であり、必ずしも今回の事故原因とは限りません。

